

株式会社アイ・ステーションの 株式譲渡に関する補足説明資料

AINEST

2025.06.26(Thu)

証券コード:7111



エグゼクティブサマリー

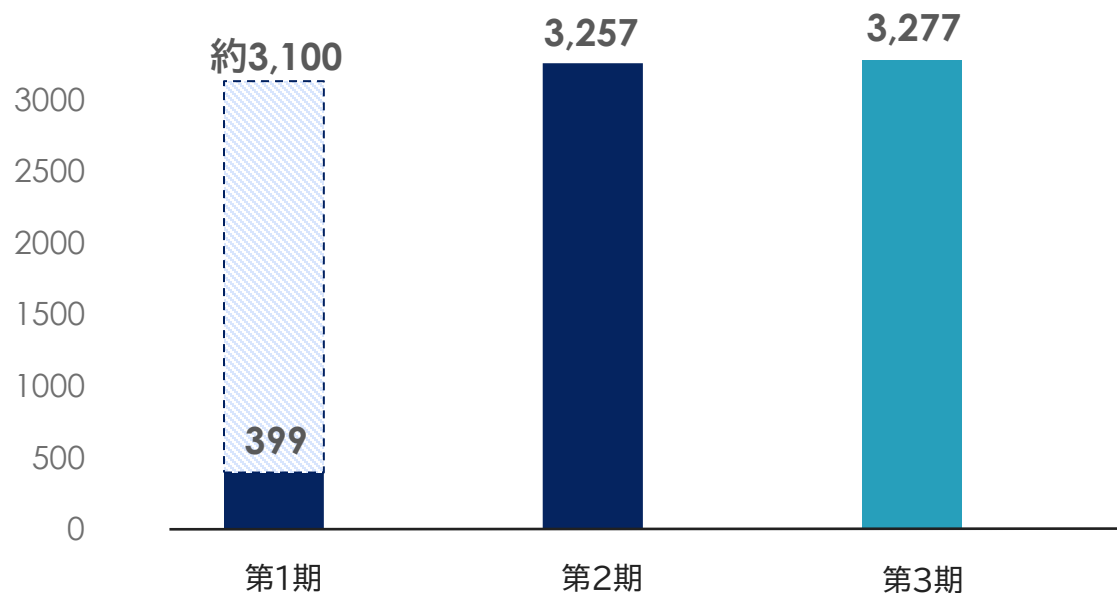


- 1 法人向け事業を展開する株式会社アイ・ステーションを2025年7月1日実行予定で、株式会社No.1に株式譲渡する。
- 2 2025年7月1日(予定)当社連結子会社から除外。IFRS会計基準においては、**今期4月～6月分は第1四半期業績の連結子会社として当社連結業績に含まれ、譲渡以降は非継続事業として当期純利益のみを計上する見込み。**
- 3 事業的側面 : シナジー効果が見込める**個人向け商材への経営資源の集中**
財務的側面 : のれんの一部を現金化することで**財務体質が改善**

(株)アイ・ステーション業績推移

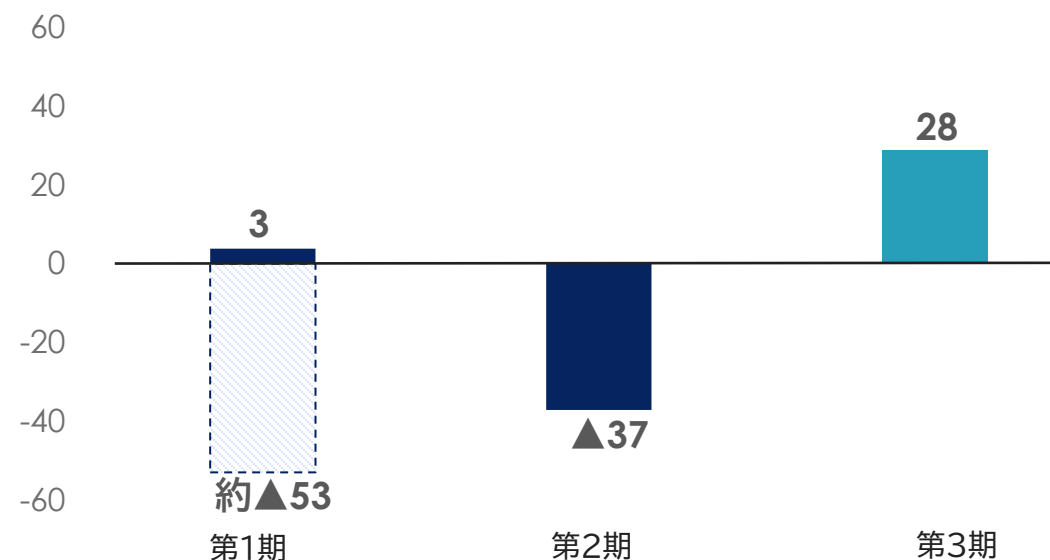
売上高

単位：(百万円)



営業利益

単位：(百万円)



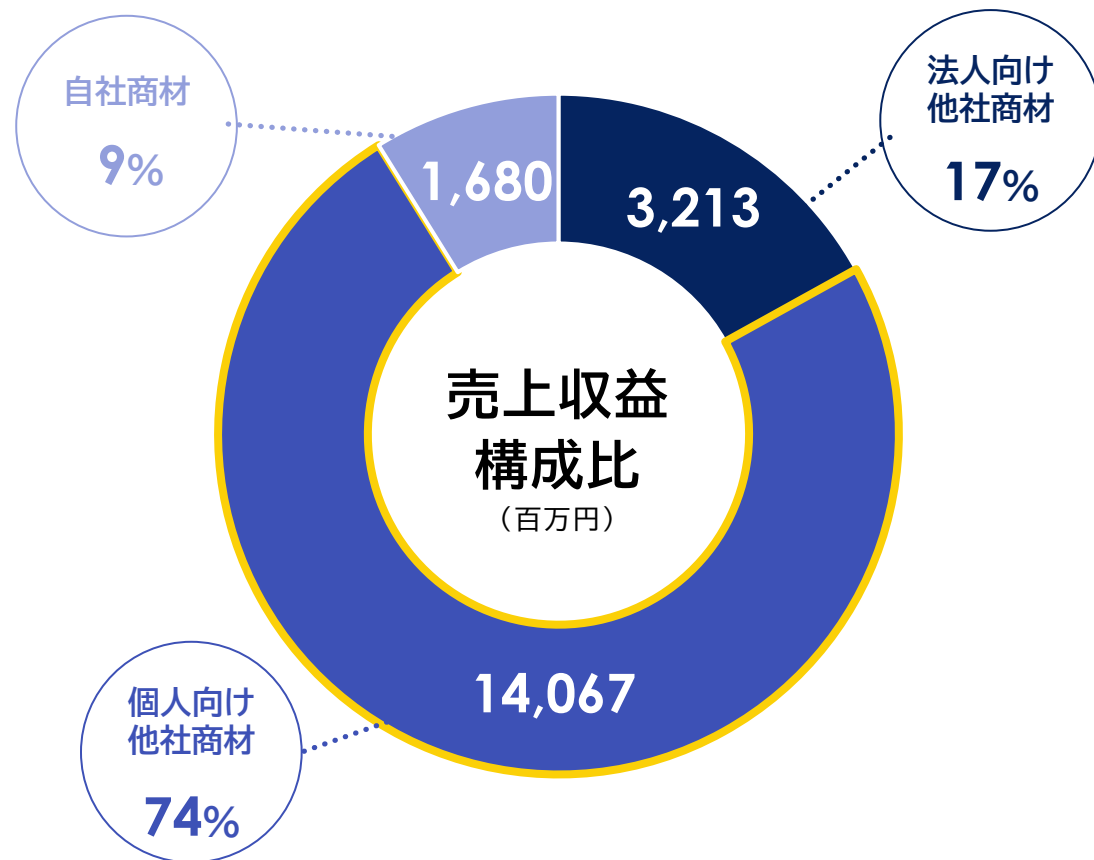
※(株)アイ・ステーション第1期については、期中に吸収分割を行っており、 内の数値は分割前の業績を単純合算の数値を表記しております。

安定した売上高を維持する一方で、個人向け他社商材を得意とする当社グループ内の事業構造では、**アイ・ステーションが有する法人向けの事業展開のアセットを、十分に活かしきれない状況にあった。**

株式譲渡の背景

FY24通期サービスライン別収益

74%を個人向け商材が占める



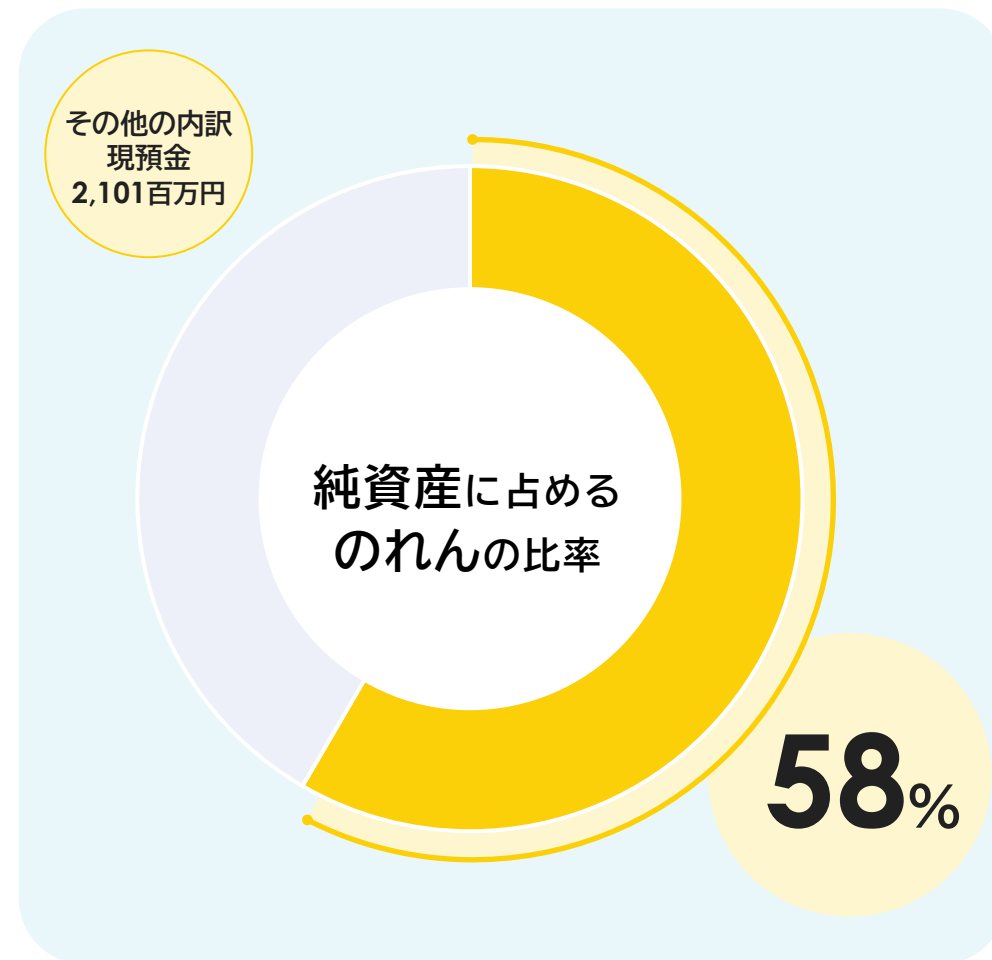
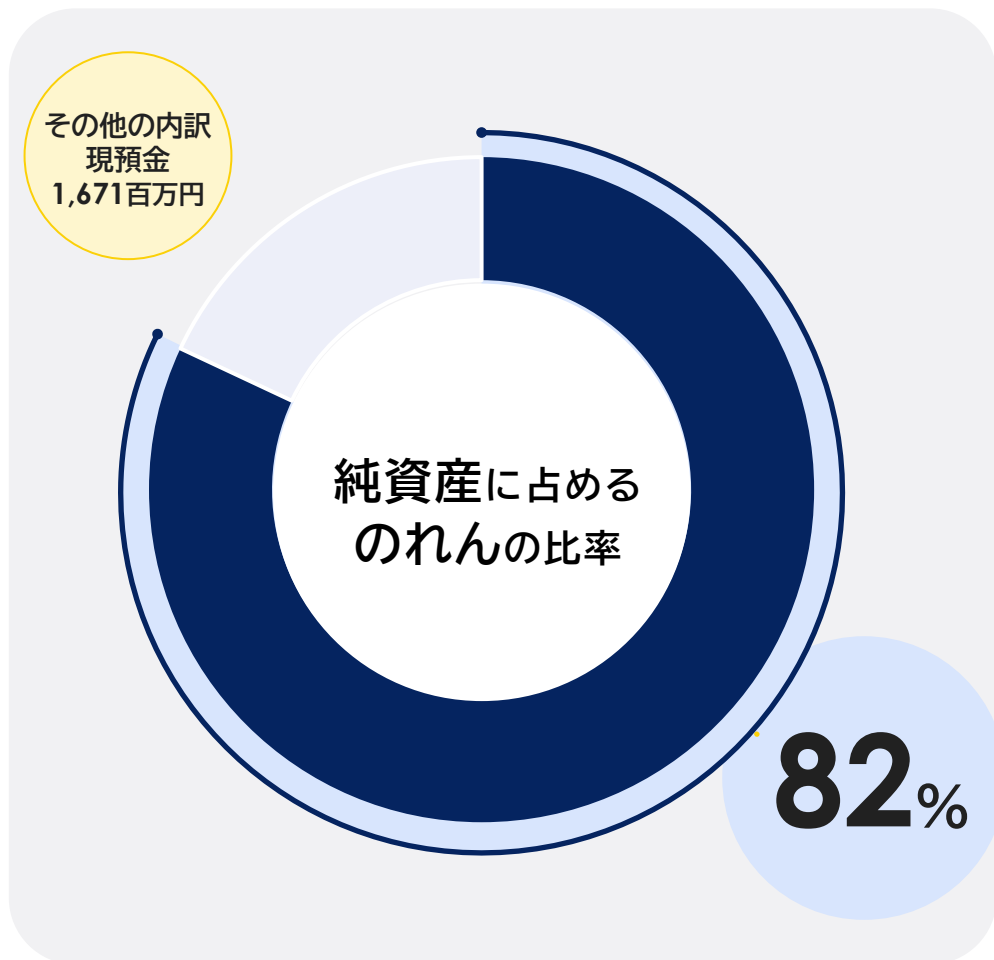
INEST

個人向け事業に注力していくことで
さらなるシナジーを発揮

株式会社 No.1

アイ・ステーションの有する営業基盤や
法人向け商材との親和性が高く、
事業統合によるシナジー創出を期待

財務体質の改善と成長投資の両立



のれんの一部を現金化することで**財務基盤の改善**を図るとともに、得られた資金を
ストック収益の最大化に向けた**成長投資へ再配分**することで、持続的な企業価値の向上を実現

2026年3月期 通期連結業績予想

	2026年3月期				(百万円)
	修正前 業績予想	修正後 業績予想	増減額	増減率	— ご参考 — 2025年3月期 通期実績
売上収益	20,000	17,000	▲3,000	▲15%	18,960
営業利益	250	250	0	—	208
親会社の所有者に 帰属する当期利益	45	45	0	—	42

ストック収益最大化に向けた先行投資の実行時期や規模の見直しを行うことで、利益水準の維持が可能と判断

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社及び当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています。(金融商品取引法166条)

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス及びEDINET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。